

町民の暮らしに生

— 町政に対する要望と

産建
民生

団地間の地盤強度の差への対応を

— 基準を満たすよう整備している

要望 復興事業で整備した団地間で地盤の強度に差があるため、不公平感が生じないように対応してほしい。

回答 各地区において整備する宅地の地盤は、木造2階建て住宅を布基礎（※）で建築する場合に必要な地盤の強度（30キロニュートン／平方メートル以上）を満たす宅地地

盤の性能目標を定めており、この基準を満たすよう整備している。

ことば

〈※布基礎〉
丁の字を逆にした断面形状の鉄筋コンクリートを連続して設ける基礎のこと。

公営住宅

要望 災害公営住宅や町営住宅に1ターンのやUターンの人も入居できるように県や国に働き掛けるなど、積極的に取り組みをしてほしい。

回答 災害公営住宅は被災者のための公営住宅であるため、入居希望者が全員入居するまでは国の基準どおり被災者の入居を優先した上で国の許可を得るよう進めていく。1ターンやUターンの人は既存の町営住宅に入居することは可能であるため、住宅の空き状況を踏まえて募集を進める。



豊間根地区放課後児童クラブ

放課後児童クラブ

要望 放課後児童クラブの支援員の人材確保について検討してほしい。

回答 28年度は非常勤職員を4人増やして体制の整備を図ることとしており、今後も支援員の人材確保について検討する。

水道事業

回答 2月22日付で漁協から要望があった。どのような支援をできるか検討を進める。

要望 水道事業経営のシミュレーションを行い、適切な運営に努めてほしい。

回答 水道の需要予測、施設の更新などの事業計画、営業経費等から将来を見据えた経営収支を算出し、適切な料金設定、経営管理を行い、健全経営に努めていく。

ザラボヤ対策

要望 漁協からの要望への対応を検討し、ザラボヤ対策を早目に行ってほしい。



地盤改良工事が進む大沢地区の住宅団地